

歌声のあふれるクラス(学級歌の推奨)をめざして パート2

私は、学級担任時代に以下のような方法で学級歌を歌っていました。

パート1でお伝えした「音楽の教育効果の素晴らしさ」を私なりに理解した上で。

朝の会と帰りの会に学級歌を歌っていました

心ひとつに歌い、朝のスタートを気持ち良く、帰るために。月毎に歌をかえていました。朝と帰りの会とそれぞれ違う歌(オープニング曲、エンディング曲)を歌うこともありました。

係活動に学級歌を決める係を作っていました

児童の自主的な活動なので、事前に「歌を歌うとクラスがまとまるかも」などと、そこはうまく前振りをする、子どもたちは、「クラスソング係」「ひびけ、歌声係」などを自ら考えていました。係の児童が自分たちでアンケートを取り、曲を決めていました。ただし、必ず、「先生が歌ってふさわしい曲が確かめて許可をするよ」と約束をしていました。

歌詞は、係の子が書いていました。イラストが得意な子を募って作っていたので、見事な歌詞カードになっていました。

このように時間を確保していました

朝の会は、「日直の一言発表」のかわりに歌をメインにしていました。全員の前で発表する機会は他で考えていました。時間がない時は、ワンコーラスだけ。それでも時間がとれない時は、習熟の課題など時間が余った時。「もしかしたら歌う時間取れるかも」と言った時の集中力は、はんぱありませんでした。帰りの会にも歌っていました。

朝の会、帰りの会、道徳や教科、学年集会や全校集会、行事などを通して、学級内で歌う機会を多く設けていただけると幸いです 市村先生からいくつか例をいただきました。

・出会いやスタートの歌(学級開き)

・季節の歌や唱歌

・遠足、移動教室の歌

・音楽会、運動会、学芸会の歌

・あそび歌(手あそび、わらべ歌、シンキングゲームなど)

・別れの歌(学級のまとめの歌)

・卒業生を送る歌

・卒業式の歌

・生き物、動物、平和の歌

・自然、地球をテーマにした歌

・英語や諸外国の歌

・友達をテーマにした歌

・テレビで流行の歌

・楽しめる歌、元気が出る歌

・しっとりうるおう歌

・じーんと感動する歌

・静かに落ち着ける歌

【吉川のやって良かった、または、おすすめ曲】

浜辺の歌 ビリーブ ふるさと 四季の歌

みかんの花咲く丘 ジュピター 贈る言葉 なごり雪

風になりたい 旅立ちの日に

GREEN「キセキ」 ファンモン「あと一つ」

アナ雪「LET IT GO」 サザン「tsunami」

スピッツ「空も飛べるはず」「チェリー」

ジョンレノン「Happy Christmas」

モンパチ「小さな恋の歌」 星野源「恋」「SUN」

セカオワ「RPG」 三代目「RYUSEI」

AKB48「恋するフォーチュンクッキー」「ヘビロテ」

市村先生おすすめの素敵な歌は、歌集「歌は友だち」の中にたくさんあります。子供たちと楽しく話し合うなどして、ぜひ取り組んでみてください！